



平成 24 年 7 月 31 日

各 位

上場会社名 住友化学株式会社
代表者 代表取締役社長 十倉 雅和
(コード番号 4005)
問合せ先 経理室部長 佐々木 啓吾
(TEL. 03-5543-5265)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 25 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,050,000	30,000	26,000	10,000	6.12
今回修正予想(B)	990,000	27,000	18,000	0	0.00
増減額(B-A)	△60,000	△3,000	△8,000	△10,000	
増減率(%)	△5.7	△10.0	△30.8	△100.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	998,281	54,035	48,993	△2,713	△1.66

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,230,000	90,000	95,000	40,000	24.47
今回修正予想(B)	2,050,000	80,000	75,000	30,000	18.35
増減額(B-A)	△180,000	△10,000	△20,000	△10,000	
増減率(%)	△8.1	△11.1	△21.1	△25.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	1,947,884	60,688	50,714	5,587	3.42

修正の理由

(第2四半期連結累計期間)

売上高につきましては、ナフサ等原料価格の上昇幅が当初見込みに比べ縮小することや円高の影響等により、当初予想を下回る見込みです。営業利益につきましては医薬品において販売増加や費用減少等による増益要因があるものの、円高の影響や基礎化学における交易条件の悪化、健康・農業関連事業における出荷減少等により当初の業績予想を下回る見込みです。これらに加え、為替差損益の悪化等により経常利益につきましても当初予想を下回る見込みです。

(通期)

通期につきましては、国産ナフサ価格を当初予想の65,000円/KLから52,000円/KLへ、また為替相場を当初予想の82.5円/\$から80.0円/\$へと見直しを行いました。

売上高および営業利益につきましては、上記前提の見直しに加え、石油化学や情報電子化学において、需要の伸びが当初の想定を下回ることや交易条件の悪化もあり、当初予想を下回る見込みです。また、持分法投資利益の減少等により経常利益および当期純利益につきましても当初予想を下回る見込みです。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上